

議事録

第2回 ひばりが丘中学校運営協議会（要点記録）
日時：令和6年7月13日（土）10時30分から11時30分 場所：西東京市ひばりが丘中学校2階 校長室 出席：加瀬 裕子 委員、喜多見 郷子 委員、河野 美晴 委員、原田 大作 委員、 武田 憲治 委員、深谷 可奈子 委員、井上 雅子 委員、村松 健 委員 欠席：鈴木 愛 委員、小林 大介 委員
配付資料 ・第2回学校運営協議会 次第 ・人権尊重教育推進校の取組の要点
委員10名中8名の参加により本会議は成立 ※今回も議事録作成について、記事録は要点記録とする。
次第1 校長挨拶 ・1学期、学校運営協議会の皆様、保護者、地域のご協力もあり、大きな事故事件も起きず、教育活動を実施することができた。 ・今年度、人権尊重教育推進校一年目として、『女性』『子供』『高齢者』『ハラスメント』『性自認』等の人権課題に取り組む予定である。 ・来週19日の人権尊重教育推進校の講演の件、昨日の浴衣体験（家庭科）について説明を行った。
次第2 道徳授業地区公開講座について 各員の感想 ・西東京市子ども条例について深く知ることができた。 ・講演会の講師の人選が良く、ホットルームの宣伝に繋がった。ホットルームカードの説明もあってよかった。 ・生徒たちが活発に話し合いをしていた。挙手をしやすい環境でもあった。 ・どの先生方も生徒に寄り添いながら、授業を行っていた。 ・教員と生徒の信頼関係ができています。 ・子どもたちがインターネットで情報を発信することは当たり前。子どもが中心に考える大人の意識改革が必要になってきている。 ・相手の発言に必ず拍手を入れていた。相手を思いやる気持ちを感じる。だから、子どもたちは大きな舞台でもそれができると感じた。先生も時間をしっかり守っていたことも好感がもてる。 ・クラスの掲示物もきれいであった。
次第3 委員より ・本日、来校した際、多くの生徒から挨拶をされた。 ⇒先週は、社会を明るくする運動、保護者、生徒と一緒に挨拶運動しました。その成果もあります。 ⇒挨拶が良い意味で広がっていると感じます。 ⇒地域に応援される学校を目指していきます。 ・昨日の浴衣体験（家庭科）、地域協力員の皆さんも楽しそうでした。 ⇒知っている子がいると応援したくなる。学校が身近に感じたと感想を述べている方がいました。 ⇒地域の方の協力で、ひばり中の生徒が様々な体験をできることは、今後地域にも良い影響があると思うので、今後も継続して続けてほしいです。 ・9月22日ひばりんピックを開催します。近隣地域と協力し、地域防災と運動会を融合させていきます。当日は、ロンドン五輪で活躍した湯元選手のレスリング体験も実施します。 ・ベルマーク活動を通して地域から社会貢献していきたいです。

・PTA加入についての情報交換等を行いました。

※本日は、協議会の議事は特になし。意見交換と情報交換、今後の予定の確認を行った。
--